



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月30日

上場会社名 株式会社 クリップコーポレーション
 コード番号 4705 URL <http://www.clip-cor.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 井上憲氏

問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー代行 (氏名) 岡田高志

TEL 052-732-5200

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-------|------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年3月期第2四半期 | 1,645 | 2.0 | 31 | 57.2 | 40 | 44.9 | 10 | 88.3 |
| 30年3月期第2四半期 | 1,612 | 4.8 | 73 | 179.3 | 73 | 158.6 | 87 | |

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 5百万円 (87.7%) 30年3月期第2四半期 45百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 31年3月期第2四半期 | 2.50 | |
| 30年3月期第2四半期 | 21.04 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 31年3月期第2四半期 | 6,268 | 5,484 | 87.5 |
| 30年3月期 | 6,525 | 5,643 | 86.5 |

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 5,484百万円 30年3月期 5,643百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期 | | 0.00 | | 40.00 | 40.00 |
| 31年3月期 | | 0.00 | | | |
| 31年3月期(予想) | | | | 40.00 | 40.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,457 | 4.6 | 263 | 32.8 | 268 | 31.1 | 167 | 1.5 | 40.51 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 31年3月期2Q | 4,536,000 株 | 30年3月期 | 4,536,000 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

期末自己株式数

| | | | |
|----------|-----------|--------|-----------|
| 31年3月期2Q | 401,212 株 | 30年3月期 | 401,212 株 |
|----------|-----------|--------|-----------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 31年3月期2Q | 4,134,788 株 | 30年3月期2Q | 4,180,020 株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |
| (追加情報) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善などにより、概ね緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、猛暑や豪雨といった異常気象、また台風や地震等による災害で、一部消費や企業活動に影響が見られました。

学習塾業界におきましては、少子化の影響で市場の停滞が続くなか、顧客の学習塾選別の目がさらに厳しくなっております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、「体験と学習」の実践の場として農業体験等を積極的に進めることと並行して既存教室及び既存サッカースクールの生産効率の見直しを徹底してまいりました。教育事業につきましては、前期に、学習塾を運営する有限会社アクシスの全株式を取得して連結子会社としております。スポーツ事業につきましては、前期より、新規サッカースクールの開設を積極的に推し進めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高16億45百万円(前年同期比32百万円増)となりました。

利益面につきましては、営業利益31百万円(前年同期比41百万円減)、経常利益40百万円(前年同期比33百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益10百万円(前年同期比77百万円減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(教育事業)

子会社である株式会社螢雪ゼミナールと有限会社アクシスを含む当第2四半期連結累計期間の平均生徒数は6,526名(前年同期比6.8%増)となりました。この結果、売上高は12億2百万円(前年同期比73百万円増)となり、セグメント利益は77百万円(前年同期比10百万円減)となりました。

(スポーツ事業)

当第2四半期連結累計期間の平均生徒数は7,354名(前年同期比7.1%減)となり、売上高は2億79百万円(前年同期比14百万円減)、セグメント損失は6百万円(前年同期はセグメント利益20百万円)となりました。

(飲食事業)

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当第2四半期連結累計期間の売上高は1億4百万円(前年同期比5百万円減)、セグメント損失は28百万円(前年同期はセグメント損失30百万円)となりました。

(その他)

バスケット教室事業・農業事業・中古ゴルフクラブ販売事業及び焼肉店事業等を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は60百万円(前年同期比19百万円減)、セグメント損失は10百万円(前年同期はセグメント損失5百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産合計は49億81百万円(前連結会計年度末比2億42百万円減)となりました。

これは主に、現金及び預金が3億円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産合計は12億87百万円(前連結会計年度末比14百万円減)となりました。

これは主に、有形固定資産が7百万円減少したこととのれんが8百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債合計は6億56百万円(前連結会計年度末比85百万円減)となりました。

これは主に、1年以内返済予定の長期借入金74百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債合計は1億28百万円(前連結会計年度末比11百万円減)となりました。

これは主に、退職給付に係る負債が5百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は54億84百万円(前連結会計年度末比1億59百万円減)となりました。

これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が1億55百万円減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前年同期末に比べ2億52百万円減少し、39億51百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は31百万円(前年同期は32百万円の増加)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益が40百万円(前年同期は税金等調整前四半期純利益1億48百万円)であったことと、法人税等の支払額が67百万円(前年同期は43百万円)であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は27百万円(前年同期は92百万円の増加)となりました。これは主に、関係会社株式の取得による支出が24百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は2億40百万円(前年同期は3億3百万円の減少)となりました。

これは主に、配当金の支払額が1億65百万円(前年同期は1億71百万円)であったことと長期借入金の返済が74百万円であったことによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想等につきましては、平成30年5月11日付で公表しました業績予想等を修正しております。詳細は、平成30年10月26日付で公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成30年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,004,692 | 4,704,406 |
| 受取手形及び売掛金 | 19,279 | 37,449 |
| 商品及び製品 | 116,907 | 126,620 |
| 原材料及び貯蔵品 | 15,756 | 13,264 |
| その他 | 67,836 | 100,023 |
| 流動資産合計 | 5,224,472 | 4,981,765 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 361,090 | 353,873 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 81,676 | 73,508 |
| その他 | 33,674 | 31,460 |
| 無形固定資産合計 | 115,350 | 104,969 |
| 投資その他の資産 | 824,974 | 828,242 |
| 固定資産合計 | 1,301,415 | 1,287,085 |
| 資産合計 | 6,525,888 | 6,268,851 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 35,491 | 29,278 |
| 短期借入金 | 250,000 | 250,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 74,672 | — |
| 未払法人税等 | 65,915 | 21,346 |
| 賞与引当金 | 51,395 | 55,778 |
| その他 | 264,442 | 299,696 |
| 流動負債合計 | 741,916 | 656,099 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 108,261 | 102,504 |
| 資産除去債務 | 18,729 | 16,785 |
| その他 | 13,138 | 9,410 |
| 固定負債合計 | 140,129 | 128,700 |
| 負債合計 | 882,045 | 784,799 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 212,700 | 212,700 |
| 資本剰余金 | 29,700 | 29,700 |
| 利益剰余金 | 5,757,381 | 5,602,306 |
| 自己株式 | △370,992 | △370,992 |
| 株主資本合計 | 5,628,789 | 5,473,714 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △4,511 | △7,968 |
| 為替換算調整勘定 | 19,565 | 18,306 |
| その他の包括利益累計額合計 | 15,054 | 10,337 |
| 純資産合計 | 5,643,843 | 5,484,051 |
| 負債純資産合計 | 6,525,888 | 6,268,851 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 1,612,314 | 1,645,159 |
| 売上原価 | 1,069,222 | 1,106,548 |
| 売上総利益 | 543,091 | 538,611 |
| 販売費及び一般管理費 | 469,886 | 507,285 |
| 営業利益 | 73,205 | 31,325 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 502 | 587 |
| 受取配当金 | 1,702 | 1,123 |
| 受取賃貸料 | 815 | 1,006 |
| 保険解約返戻金 | — | 9,854 |
| その他 | 622 | 1,262 |
| 営業外収益合計 | 3,643 | 13,834 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,763 | 2,073 |
| 投資有価証券評価損 | 1,167 | 1,423 |
| その他 | 9 | 940 |
| 営業外費用合計 | 2,941 | 4,437 |
| 経常利益 | 73,907 | 40,723 |
| 特別利益 | | |
| 事業分離における移転利益 | — | 4,494 |
| 投資有価証券売却益 | 77,341 | — |
| 特別利益合計 | 77,341 | 4,494 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,704 | 4,569 |
| 特別損失合計 | 2,704 | 4,569 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 148,544 | 40,648 |
| 法人税等 | 60,593 | 30,331 |
| 四半期純利益 | 87,950 | 10,316 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 87,950 | 10,316 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 87,950 | 10,316 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △42,081 | △3,457 |
| 為替換算調整勘定 | △327 | △1,258 |
| その他の包括利益合計 | △42,409 | △4,716 |
| 四半期包括利益 | 45,541 | 5,600 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 45,541 | 5,600 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 148,544 | 40,648 |
| 減価償却費 | 18,015 | 16,944 |
| のれん償却額 | — | 8,167 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 1,063 | 4,382 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,205 | △1,711 |
| 支払利息 | 1,763 | 2,073 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 1,167 | 1,423 |
| 保険解約損益(△は益) | — | △9,854 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △77,341 | — |
| 移転利益 | — | △4,494 |
| 固定資産除却損 | 2,704 | 4,569 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △18,571 | △18,170 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 6,446 | △7,221 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △7,588 | △6,212 |
| 前受金の増減額(△は減少) | △34,305 | △15,587 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △3,155 | △3,880 |
| 預り保証金の増減額(△は減少) | △100 | △3,728 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 4,152 | △5,756 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | 3,010 | △29,640 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | 17,776 | 61,282 |
| その他 | 251 | 2,915 |
| 小計 | 61,627 | 36,149 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,176 | 1,677 |
| 利息の支払額 | △1,765 | △2,074 |
| 法人税等の支払額 | △43,047 | △67,749 |
| 法人税等の還付額 | 13,932 | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 32,922 | △31,996 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △79,900 | △79,900 |
| 定期預金の払戻による収入 | 79,900 | 79,900 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6,138 | △17,922 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,997 | 606 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △7,165 | △1,723 |
| 関係会社株式の取得による支出 | — | △24,500 |
| 保険積立金の解約による収入 | — | 17,323 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 122,233 | — |
| 投資その他の資産の増減額(△は増加) | △17,354 | 13,103 |
| 貸付けによる支出 | △12,969 | △23,158 |
| 貸付金の回収による収入 | 12,041 | 13,171 |
| その他 | — | △4,147 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 92,644 | △27,247 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | — | △74,672 |
| 自己株式の取得による支出 | △132,139 | — |
| 配当金の支払額 | △171,411 | △165,391 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △303,550 | △240,063 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △69 | △979 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △178,052 | △300,286 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,382,759 | 4,252,183 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,204,707 | 3,951,897 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 (千円) | 合計 (千円) | 調整額 (注)2 (千円) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円) |
|---------------------------|--------------|----------------|--------------|-----------|---------------------|------------|---------------------|-----------------------------------|
| | 教育事業 (千円) | スポーツ事業 (千円) | 飲食事業 (千円) | 計 (千円) | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客に 対する売上高 | 1,129,382 | 293,698 | 110,731 | 1,533,812 | 78,502 | 1,612,314 | — | 1,612,314 |
| セグメント間の内 部売上高又は振替 高 | — | — | — | — | 1,411 | 1,411 | △1,411 | — |
| 計 | 1,129,382 | 293,698 | 110,731 | 1,533,812 | 79,914 | 1,613,726 | △1,411 | 1,612,314 |
| セグメント利益又 は損失(△) | 88,136 | 20,583 | △30,002 | 78,716 | △5,511 | 73,205 | — | 73,205 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・中古ゴルフクラブ販売事業及び焼肉店事業等を含んでおります。
2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。
3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 (千円) | 合計 (千円) | 調整額 (注)2 (千円) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円) |
|---------------------------|--------------|----------------|--------------|-----------|---------------------|------------|---------------------|-----------------------------------|
| | 教育事業 (千円) | スポーツ事業 (千円) | 飲食事業 (千円) | 計 (千円) | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客に 対する売上高 | 1,202,576 | 279,227 | 104,834 | 1,586,638 | 58,520 | 1,645,159 | — | 1,645,159 |
| セグメント間の内 部売上高又は振替 高 | — | — | — | — | 2,116 | 2,116 | △2,116 | — |
| 計 | 1,202,576 | 279,227 | 104,834 | 1,586,638 | 60,637 | 1,647,276 | △2,116 | 1,645,159 |
| セグメント利益又 は損失(△) | 77,476 | △6,306 | △28,996 | 42,173 | △10,847 | 31,325 | — | 31,325 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・中古ゴルフクラブ販売事業及び焼肉店事業等を含んでおります。
2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。
3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。